

令和3年度厚生労働科学研究補助金難治性疾患克服研究事業
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究
分担研究報告書

「回腸囊炎治療指針の改訂—第2報—」

研究分担者 杉田昭 横浜市立市民病院 臨床研究部 部長

研究要旨：

潰瘍性大腸炎に対する標準術式は現在、回腸囊を作成する回腸囊肛門吻合術、または回腸囊肛門管吻合術である。回腸囊炎は通常は抗菌剤が有効であり、本研究班では回腸囊炎の診断基準の作成、提言、治療指針の作成、内視鏡診断アトラスの作成を行ってきた。従来の治療で改善せず、術後QOLが低下する「難治性の回腸囊炎」が存在し、本プロジェクト研究は本症の明確な定義、鑑別診断を含めた診断基準、適正な治療法、予後などを明らかにし、コンセンサスステートメントを作成することを目的としている。

研究方法は現状では諸家の意見の一致するステートメントがないことから、ガイドライン作成に準じて①Clinical Question (CQ) 作成 ②文献検索、選定③ステートメントの作成 を行い、「難治性の回腸囊炎」について本プロジェクトでは一般に用いられていることが多い「慢性回腸囊炎(Chronic pouchitis)」とすることとした。共同研究者によって20件のCQ作成を行い、PubMedで検索した2098件にハンドサーチで28件を追加、そのなかから共同研究者によって選定された316件に基づいて各CQについてステートメント、解説文を作成した。今後は共同研究者全員で各CQのステートメント、解説文の検討を行う予定である。

潰瘍性大腸炎に対する回腸囊手術後の抗菌剤で十分効果のない慢性回腸囊炎は術後QOL低下の要因となる。本症の定義、診断、治療、予後は明確を明らかにすることが必要で、本プロジェクトでコンセンサスステートメントを作成し、診断、治療に活用することは患者のQOL改善のために重要である。

A. 研究目的

潰瘍性大腸炎に対する標準術式は現在、回腸囊を作成する回腸囊肛門吻合術、または回腸囊肛門管吻合術である。回腸囊炎は諸家の報告により頻度は異なるが、約20%の症例に発症し、本研究班では回腸囊炎の診断基準の作成、提言、治療指針の作成、内視鏡診断アトラスの作成を行ってきた。従来の抗菌剤治療で十分改善せず、休薬が困難、再発を繰り返すなど、術後QOLが低下する難治例が存在する。「難治性の回腸囊炎」については諸家に意見があり、詳細は明らかになっていない。本プロジェクト研究は本症を「慢性回腸囊炎」とし、明確な定義、鑑別診断を含めた診断基準、適正な治療法、予後などを明らかにしてコンセンサスステートメントを作成することを目的としている。

B. 研究方法

1. 「難治性の回腸囊炎」について本プロジェクトでは、一般に用いられていることが多い「慢性回腸囊炎(Chronic pouchitis)」とすることとした。

共同研究者

東大二郎 (福岡大学筑紫病院外科)
池内浩基 (兵庫医科大学炎症性腸疾患講座外科)
高橋賢一 (東北労災病院大腸肛門外科)
石原聡一郎 (東京大学腫瘍外科)
小金井一隆 (横浜市民病院炎症性腸疾患科)
篠崎大 (さいたま胃腸センター)
板橋道朗 (東京女子医科大学炎症性腸疾患外科)
小山文一 (奈良県立医大中央内視鏡部)
木村英明 (横浜市大市民総合医療センターIBDセンター)
水島恒和 (大阪警察病院消化器外科)
渡辺和宏 (東北大学消化器外科)
大北喜基 (三重大学消化管・小児外科)
根津理一郎 (大阪中央病院外科)
大塚和朗 (東京医科歯科大学消化器内科)
横山薫 (北里大学消化器内科)
河合和美 (聖路加国際大学情報センター)

2. 現状では諸家の意見の一致するステートメントがないことから、ガイドライン作成に準じて① Clinical Question (CQ) 作成 ②文献検索、選定 ③ステートメントの作成を行うこととした。

。

C. 結果

共同研究者によって 20 件の CQ 作成を行い(表-1)、PubMed で検索した 2098 件にハンドサーチで 28 件を追加、そのなかから共同研究者によって選定された 316 件に基づいて各 CQ についてステートメント、解説文を作成した。

D. 考察

潰瘍性大腸炎に対する回腸嚢手術後の回腸嚢炎は通常、抗菌剤で改善するが、これらの治療で十分効果のない慢性回腸嚢炎は術後 QOL 低下の大きな要因となる。本症の定義、診断、治療、予後を明らかにし、コンセンサスステートメントを作成して本症の診断、治療に活用することは患者の QOL 改善のために重要である。今後は共同研究者全員で各 CQ のステートメント、解説の検討を行う予定である。

E. 結論

潰瘍性大腸炎に対する回腸嚢手術後の慢性回腸嚢炎について、定義、診断、治療、予後を明らかにするコンセンサスステートメントの作成は患者の QOL 改善のために重要である。

F. 健康危険情報

なし

G:研究報告

なし

H. 知的財産権の出願、登録状況

なし

(資料－1)

厚労省炎症性腸疾患研究班 潰瘍性大腸炎外科治療指針

－回腸囊炎治療指針改訂 (CQ)－

－潰瘍性大腸炎に合併した慢性回腸囊炎 (Chronic pouchitis or Chronic refractory pouchitis)－

<定義>

CQ1：慢性回腸囊炎の定義は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, definition

<診断基準>

CQ2：慢性回腸囊炎の診断基準は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, diagnostic criteria

CQ3：慢性回腸囊炎の鑑別診断は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, differential diagnosis

CQ4:慢性回腸囊炎の鑑別診断に必要な検査法は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, differential diagnosis, method

<疫学>

CQ5：慢性回腸囊炎の頻度はどれくらいか？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, incidence

CQ6：慢性回腸囊炎の原因、発生危険因子は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, etiology, risk factor

<治療>

CQ7：慢性回腸囊炎に対して抗菌剤 (ciprofloxacin, metronidazole) は有効か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, ciprofloxacin, metronidazole

CQ8：慢性回腸囊炎に対して抗菌剤 (ciprofloxacin, metronidazole) の効果的な使用法は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, ciprofloxacin,

metronidazole, medication method

CQ9 : 慢性回腸囊炎に対する局所治療 (steroid enema, steroid suppository, budesonide enema, 5 aminosalicylate, enema, 5 aminosalicylate suppository) は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, steroid enema, steroidsuppository, budesonide enema, 5 aminosalicylate, enema, 5 aminosalicylate suppository

CQ10 : 慢性回腸囊炎に対する抗 TNF α 製剤治療 (Infliximab, adalimumab, golimumab) は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, Infliximab, adalimumab, golimumab

CQ11 : 慢性回腸囊炎に対する ustekinumab 治療は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, ustekinumab

CQ12 : 慢性回腸囊炎に対する vedolizumab 治療は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, vedolizumab

CQ13 : 慢性回腸囊炎に対する tacrolimus 治療(注腸療法を含む)は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, tacrolimus, tacrolimus enema

CQ14 : 慢性回腸囊炎に対する tofacitinib は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, tofacitinib

CQ15 : 慢性回腸囊炎に対する血球成分除去療法は有効か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, leukocyte apheresis, granulocyte and monocyte apheresis

CQ16 : 慢性回腸囊炎に対する外科治療の適応は何か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, surgical indication

CQ17 : 慢性回腸囊炎に対する適切な手術術式は何か?

索引用語 : ulcerative colitis, chronic pouchitis, surgical procedure

CQ18：慢性回腸囊炎に対する適切な治療手順は何か？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, treatment algorithm

<予後>

CQ19：慢性回腸囊炎の予後はどうか？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, prognosis

CQ20：慢性回腸囊炎は回腸囊癌の危険因子となるか？

索引用語：ulcerative colitis, chronic pouchitis, pouch cancer, risk factor